

月刊

ひでかじ



4

2012

3月25日に初台 The DOORS にて 35thCD“ THE PROTESTER ”発売記念 LIVE「SAVE THE CHILDREN」公演が行われました。メンバー紹介のテーマは、私のあいうえお・新曲のおすすめ、子供の時のイタイ話について。小学校の入学式前に骨折して痛かったと結菜ちゃん。小さい頃にエンピツ削りで指を削ってしまったと花梨ちゃん。大根おろしを擦る機械でザクッと切ったことがあると愛沙ちゃん。味噌汁をこぼして火傷したことがあると杏奈ちゃん。でも、食べれなかった方がショックだったらしい(^_^;)。眠くなつて転んでしまってあごを縫ったことがあると優花ちゃん。「歩いていて電柱にぶつかるドジな娘」と朱里ちゃん。顔面を強打したことがあるとまあやちゃん。聞いているだけでもイタくなりますね。新曲のおすすめは、自分のボーカル曲を挙げるメンバーが多かったようだ。ここで、受験休みを取っていた菅野みずきちゃんと星川梨花ちゃんが、高校に合格したけれど、残念ながら SKi を退会することになったとのお知らせが…。お客さんにとってもイタイ話になりました(^_^;)。そんな気分を吹き飛ばそうと、新人さんが登場。鈴木欄ちゃんは8月5日生まれの14歳(O型)。好きな教科は音楽で、嫌いな教科は数学だそう。学校では器楽部で、バイオリンを弾いているらしい。花咲友理奈ちゃんは10月31日生まれの15歳(O型)。得意な教科は社会で、数学と英語が苦手とのこと。暗記ものが得意らしい。牧瀬あおいちゃんは7月16日生まれの16歳(B型)。好きな教科は音楽で、数学と世界史が苦手だそう。あおいちゃんも授業でバイオリンをやっているらしい。抱負は歌とダンスを先輩達みたいに上手になれるようになりたいと欄ちゃん。歌やダンスをみんなに負けないように頑張ると友理奈ちゃん。みなさんに元気を与えられるように頑張りたいとあおいちゃん。これからが楽しみです。MCテーマは「春いちばんといえよ」。4人1組の『春風にのって』が春いちばんだなあと思うと結菜ちゃん。蝶々のイメージがあるとあおいちゃん。風で髪型が崩れるイメージがあると花梨ちゃん。友理奈ちゃんは「風」。最近球技大会があったけれど、風が強くて途中で雨も降り出して中止になった悲しい思い出になったとか。グラウンドで砂が目に入って痛かったと朱里ちゃん。あまり良い思い出はないけれど、春が来るんだなと思うとワクワクするとか。「春一番」はキャンディーズしか浮かばないと優花ちゃん。なんと欄ちゃんはキャンディーズのファンとか。いつか歌ってもらいたいという声に、「今ですか？」と欄ちゃん(^_^;)。まあやちゃんは花粉症。少し前まで喉がガラガラだったらしい。愛沙ちゃんも喉の奥にかさぶたみたいな物が出来て痛かったとか。愛沙ちゃんはシャーベットカラー。パステルカラーみたいなもので、誰でも可愛くなるとのこと。「みなさんも取り入れて流行らせましょう」と言うなり、次の曲で は~い、はいはい！ と歌う素直なメンバーたちでした(笑)。杏奈ちゃんもキャンディーズしか思い浮かばなかったとか。そもそも「春いちばん」ってなんだろう？と調べたと杏奈ちゃん。立春から春分間に吹く南風で、今年は吹かなかったとのこと。「来年は吹くか気になるけれど、忘れっぽい性格なので、来年の今頃は風のように飛んで行っている」と上手く纏める杏奈ちゃんでした。



結菜・まあや・友理奈・あおい・欄
優花・花梨・杏奈・愛沙・朱里

同日に～さわやかソング集～「スプリング・コンサート」が行われました。自己紹介のテーマは、私のあいうえお・さわやかだと思ふ飲み物&食べ物について。カルピスとグレープフルーツがさわやかだと思ふとあおいちゃん。オレンジジュースにレモンと友理奈ちゃん。ゆず茶と野菜スティックと結菜ちゃん。「初めまして」と自己紹介して「突っ込んでください」と花梨ちゃん(^^;)。ゆずソーダとうめ昆布がさわやかだと思ふとのこと。愛沙ちゃんは牛乳とミント系のガムとか。爽健美茶がさわやかと杏奈ちゃん。野菜だったらトマトだそう。優花ちゃんはラムネとガム。ソーダとライチと朱里ちゃん。アイスとお茶とまあやちゃん。オレンジジュースか三ツ矢サイダーと欄ちゃん。食べ物はアイスクャンデーだそう。MC テーマは「春風に乗せた思いとは」。普通の学校ではやる気が起きないけれど、今は春風に乗せて新学期を頑張りたいと優花ちゃん。新学期は新しいクラスや先生が気になってドキドキワクワクしているとあおいちゃん。4月から高校生と花梨ちゃん。「見えないなんて言わせない」と釘を刺します(^^;)。友達が出来るか不安なことを春風に乗せたとのこと。最近人見知りが出て来たらしい。さわやかな気分を乗せたいと友理奈ちゃん。都会にあるけど田舎っぽいカフェのテラスで紅茶とケーキを食べてほんわか気分になりたいそう。春がとて嫌い愛沙ちゃん。花粉症で左眼が充血しているし、たくさん虫が騒ぎ出すからとのこと。「蝶々が綺麗といっても元々は毛虫じゃないですか」と言い切ります(^^;)。の～んびりとした気分を乗せたとまあやちゃん。春は温かいし桜も綺麗なので、お散歩したりしたいとのこと。でも、花粉症なので家でノンビリしていることが多いとか(^^;)。春風に乗って大好きなスターバックスでまったりしたいと結菜ちゃん。都会から少し離れた所へ行くとテラスがあるお店があるので、春風に乗りながらまったりしたいそう。桜が舞っていてワクワクしてる気分と朱里ちゃん。卒業式の悲しい気持ちと希望に満ちてワクワクとした入学式の気持ちを乗せたと杏奈ちゃん。中学の卒業式では泣かないと思っていたけれど、実際卒業するときは悲しくて淋しい気分がいっぱい辛かったとか。でも親友や SKi のことを応援してくれる先生に逢えて良かったとのこと。普段は結構地味なんですと杏奈ちゃん。でもステージに立つとスイッチが入ってボケを考えるようになったそう(^^;)。4月からは高三になるので、友達ともっともっと仲良くなればと杏奈ちゃん。大人になるのが怖いけれど、前向きに頑張ってるステキな大人になれば...とのことでした。「新人さんいらっしゃ～い」コーナーでは、新人さんを質問攻めにして素顔を探ります。ブレザー or セーラーでは、欄ちゃんがブレザー派、友理奈ちゃんとおおいちゃんがセーラー派とのこと。「先輩の中で怖い人は？」との質問には優等生発言で乗り切ります(笑)。好きな曲は、歌詞に共感するので『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』と欄ちゃん。歌詞が可愛いので『は～い』と友理奈ちゃん。メロディーとリズムが好きなので『悪魔・野田・TPP』とおおいちゃん。ちなみに原曲の『悪魔のPTA』はまだ知らないらしい。髪の毛は小さい頃からロングと欄ちゃん。友理奈ちゃんも女の子っぽいイメージがあるのでロングが好きとか。前は長かったけれど、ショートが好きとおおいちゃん。まだまだ知らないことがあると思うので、直接聞いてみてくださいと煽る愛沙ちゃんでした。



結菜・まあや・友理奈・あおい・欄
優花・花梨・杏奈・愛沙・朱里

4月1日に小金井公園にて～祝！生誕20周年祭記念 恒例行事～「大大さくらお茶会」が行われました。近年は桜の下でのお花見でしたが、今年は寒波の影響で桜の開花が遅れていて、前日に開花宣言がちらほらと聞こえてきましたが、小金井公園の桜たちはまだ蕾の状態、これから花を咲かせようとしているメンバーを象徴しているような感じで、お花見とはいかずにタイトル通りのお茶会となりました(^^;)。10時に受付を開始して、敷かれているシートで待機します。しばらくしてメンバーが到着してお茶会が始まります。参加メンバーは美香・杏奈・花梨・優花・愛沙・結菜・朱里・まあやの8人。4月1日ということで「今までについた大きな嘘」をリサーチ。学校でSKIのことを話していないので、遊びに誘われた時にいろいろな理由を言って断っていたと杏奈ちゃん。よくある話で、全然勉強していないと言いつつ猛勉強したとまあやちゃん。杏奈ちゃんはこれに騙されたことがあるそうだ。「ありすぎてわからない...という嘘」と愛沙ちゃん(^^;)。「優しいので嘘をついたことがない」と結菜ちゃん、「いたずらはするけど嘘をついたことはない」と朱里ちゃん。...という嘘かな(笑)。優花ちゃんも特にないか。高一になってエレガントになったと花梨ちゃん。今月から大人料金？と突っ込まれます(^^;)。美香ちゃんはクリスマスに関する可愛い嘘のエピソードを披露。夢は大切ですからね。撮影会はソロ40分、ペア15分で一斉に行われます。和気藹々で笑顔溢れる撮影会となりました。ファッションポイントは、カジュアルにしてみた美香ちゃん。ちなみにネックレスには磁器は入っていないそうだ(笑)。リボンがポイントと杏奈ちゃん。好きな黄色が入っているところと花梨ちゃん。優花ちゃんはゆるゆるのベルトとか。リボンとメガネと愛沙ちゃん。リボンとピンクの靴と結菜ちゃん。桜に合わせたピンク色の服と朱里ちゃん。まあやちゃんも春なのでピンクにしたそうだ。お弁当は豚肉・鶏肉・魚の3種類から番号順に選んでいきます。その前にメンバーがチョイスしていて、人気のお弁当はあっという間に無くなったとか(^^;)。午後もトークタイムが続いた後、最後は班毎に歌合戦を行います。愛沙班は『うちまたブギー』、結菜&朱里班は『同級生』、優花班は『うたかたの夢』、花梨班は『青春ラブソディ』、美香班は『Oh, Yes』(^^;)、杏奈&まあや班は『地球に愛を』を披露。PANTAさんによる厳正な審査の結果、杏奈&まあや班が優勝したようだ。最後は握手会をして、お茶会はお開きとなりました。



4月5日に初台 The DOORS にて「Happy Thursday 記念日 Vol.11」が行われました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・愛沙・結菜・朱里・まあや・あおいの8人。まずはみんなの近況を。春休みも終わってほとんどのメンバーが新学期を迎えたようだ。クラス替えがあったけれどあまり変わらなかったとあおいちゃん。優花ちゃんは7人くらいの仲良しグループの中で1人だけ違うクラスになってしまったとか。新しい友達を作るチャンスと前向きに考える杏奈ちゃんでしたが、「私にそんなチャンスを与えないください」とネガティブな優花ちゃん。「私も助けて～」と花梨ちゃん。人見知りが発動したようで、まだとけ込んでいないらしい。「メンバーの優しさが身にしみる」そうだ。愛沙ちゃんは先生が苦手らしい。怖い先生は愛情があるから好きと花梨ちゃん。桜も咲き始めてお花見の季節となったけれど、花粉症なので...とテンションが下がるまあやちゃん。結構花粉症のメンバーが多いようですね。虫も起きてくる時期なので春は嫌いと優花ちゃん。適当な人間だから暑くも寒くもない秋が良いそうだ。春は花粉症で、夏は汗っかきなのでダメで、秋も花粉があるし、冬の寒いのも苦手生きていけないと愛沙ちゃん(^;)。冬が好きと花梨ちゃん。虫が冬眠しているので幸せだとか。“個性豊か”で纏めようとして杏奈ちゃんから突っ込まれていました。今回のHappy ThursdayはMCだけで終わるか心配している方もいるかもしれないと、曲紹介を。『は～い』って言ってくれますか？と客席に振りますが、小さな声に「それじゃぁダメです」と引っ張る杏奈ちゃん(^;)。今回は5月1日に発売される35枚目のアルバム『THE PROTESTER』に収録される曲を中心に披露します。ここで初披露する曲も含めて、メンバーのソロ曲が多いようですね。『おまじない』は愛沙ちゃん、『It's Only Love』は優花ちゃん。『My Little Boy Friend』は花梨ちゃん。『大好き』は杏奈ちゃん。最後の「大好き！」の台詞のところでは、またポジション争いが加熱しそうです(笑)。MCテーマ1は「信じていること」。雑誌に載っている占いの良いことだけを信じているとまあやちゃん、悪いことは見なかったことにするらしい。お化けを信じていると朱里ちゃん。見たことはないけれど、いると思うとのこと。先日兄が「UFO」を見た慌てて返ってきたとまあやちゃん、「そこまで騒がなくても...」と呆れたらしい。「絶対いるじゃないですか」とさらっと言うまあやちゃんでした(^;)。友達から“転校する”とメールが来て信じたけれど、「今日いました」とあおいちゃん。MCテーマ2は「レコーディングについて」。『My Little Boy Friend』はキーやメロディを変えたりして1日掛かったと花梨ちゃん。最初は励ましていたけれど、だんだん疲れてどよ～んとしていたと杏奈ちゃん。その分愛がこもっていると花梨ちゃん。スタジオが広くて何か出そうだったと愛沙ちゃん。靈感が強いそうで、「私の後ろに何かいますか？」と花梨ちゃんが言うと「やめてよ～」と怖がる杏奈ちゃんでした。新学期が始まって全体的に勉強を頑張りたいと言う朱里ちゃんに、出来そうに見えて出来ないという「罪な女」と突っ込む優花ちゃん。結菜ちゃんは数学が得意とのことで家庭教師に推薦されますが、「じゃぁ100万円！」と答えて「この人も罪な女だ」と突っ込まれていました(^;)。最後は美香ちゃんも加わって、同じくアルバムに収録される『LOVE&PEACE』を披露しました。また、毎月開催されていたHappy Thursday 記念日も、来月で終わってしまうらしい。新規のお客さんも増えていただけに、残念ですね。



美香・まあや・あおい・結菜
優花・愛沙・杏奈・花梨・朱里

3月17日に新宿御苑 bazooka-studio にて、CD制作小口&大口ビックなスポンサー企画の「アルバムのレコーディングスタジオに1日参加&歓談」が行われました。なお、大口スポンサーは全6日行われるレコーディングに4回参加が可能で、小口スポンサーは1回だけの参加となります。参加メンバーは杏奈・愛沙・花梨・優花・朱里の5名で、ディレクションとして美香ちゃんも参加。地下2階のスタジオではすでにレコーディングが行われています。花梨ちゃんの案内で参加者は地下1階共用ロビーに案内されて、しばらく歓談した後、次に来た愛沙ちゃんが歓談の追加メンバーに。それと同時に参加者1名がレコーディングスタジオに入ります。中に入ると美香ちゃん・杏奈ちゃん・朱里ちゃんが座っていて、美香ちゃんがディレクションをしている最中でした。杏奈ちゃんと朱里ちゃんは歌詞カードを真剣な表情で見ているようです。さらに奥のスタジオでは、優花ちゃんがレコーディング中で、この時は『SAVE THE CHILDREN』のコーラスをしていました。美香ちゃんのディレクションにより、何度も取り直しをしては、コーラスをアレンジしています。1つの曲が出来上がるまでには大変な労力がかかっていること、その真剣な姿に、ライブやイベントで見るのとは少し違ったメンバーの一面が見れたようです。次に杏奈ちゃんがレコーディングに入ります。しばらくして休憩となり夕食を頼むこととなりますが、杏奈ちゃんが「オムライス」を頼むと美香ちゃんも「オムライス」を注文。悩んでいた優花ちゃん・朱里ちゃんも、その流れで「オムライス」を注文していたようだ(^_^;)。上の階にいた花梨ちゃん、参加者もみんな「オムライス」を頼む中、愛沙ちゃんだけは「チキンカツレツ」を頼んでいたようだ(^_^;)。その後参加者は順番に交代してスタジオに入ります。地下1階の共用ロビーでは、花梨ちゃん 花梨ちゃん&愛沙ちゃん 愛沙ちゃん&朱里ちゃんの順に歓談。その後夕食時には杏奈ちゃん&花梨ちゃんに交代して、食事が終わった頃に今回のレコーディングは終了となりました。

翌日も新宿御苑 bazooka-studio にて「アルバムのレコーディングに参加」が行われました。今回はすでにレコーディングを済ませていた愛沙ちゃんが歓談に。さらにこの日はFC入会特典の「電話 DE デート」も同時に行われるため、そのメンバーの呼び出し役として、愛沙ちゃんの側に朱里ちゃんが待機しています。しばらく歓談が進んだ後、『電話 DE デート』で愛沙ちゃんご指名の連絡が入りスポンサーの方はしばらく放置プレイに(^_^;)。今回も前日同様に各スポンサーが順番に交代してスタジオに入ります。前日は美香ちゃんがディレクションをしていましたが、この日は高橋Pがディレクションをしていた為、少し雰囲気違ったような気が...(^^;)。今回は新曲『罪を憎んで』をレコーディングしていました。上の階では、電話が掛かるとメンバーを呼びにいかなくちゃいけない朱里ちゃんがちょっと大変そうです。歓談の方では、途中、愛沙ちゃんと朱里ちゃんが「月刊 ANNNA NEWS 3月号」の収録のため呼ばれ、またしてもスポンサーは放置プレイに(>_<)。しばらくして収録が終わった頃に杏奈ちゃん・花梨ちゃんに交代して歓談は終了。スタジオの方では優花ちゃんボーカル曲の『It 's Only Love』をレコーディングしてこの日は終了となりました。

その後3月19日~20日にかけて、群馬県夢スタジオにてレコーディングが行われ、3月30日~31日にかけては、新宿御苑 bazooka-studio で再度レコーディングが行われ、無事にレコーディングは終了した模様です。なお、大口スポンサーはレコーディングに1曲参加となっていたようですが、収録予定だった群馬県夢スタジオでの参加者が少数だったことから、今回は見送られ実際に曲に参加することはなかったようだ。

3月24日に下北沢 BAR CCO にて「american music fanclub」が行われ、美香ちゃんが出演しました。まずは木暮晋也・関美彦バンドのステージから。今回は関さんの呼びかけで開催されたいらしい。互いの曲を交互に演奏して、投票して勝った方が美香ちゃんとセッション出来ると木暮さんが発言して「え〜〜〜」と驚く関さん(^_^;)。明治公園で行われた脱・原発イベントで美香ちゃんを見かけて図々しく声を掛けたと関さん。不審者で逮捕されるかと思ったけれどお話しできて良かったと当時を振り返っていました。

続いて美香ちゃんのステージに。今回も菊池琢己さんと一緒にギターを奏でます。明治公園で関さんに初めて声を掛けられたときは「おっ」と思ったと美香ちゃん(^_^;)。中学の時から小沢健二さんにハマっていますが、その演奏していた木暮さんとまさかの共演で、今日は個人的にも楽しみにして来たとのこと。中学の卒業アルバムに「歌手になりたい」と書いてあるそうで、そう思うと感慨深いと美香ちゃん。今回は70年代がテーマですが、あまりそういうファッションはしないので持っている中から70年代っぽいかなと思った服を選んで来たそう。お酒もあまり得意では無いですが、本日特性のカクテルを勧められたとので一口試し飲みしますが、美香ちゃんには濃かったようで、その後は触れることはありませんでした(^_^;)。途中でチューニングを調整しますが、喋りながらは苦手とので関さんに助っ人を。今までで一番話せたと関さん(笑)。最後はみんなでセッションを。美香ちゃんはリンダ・ロンシュタットになりきって『It's So Eazy』と『Blue bayou』を熱唱しました。

4月1日に初台 The DOORS にて「ハツダイアイドルカーニバル」が行われ、6組中5番目に制服向上委員会が出演しました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・愛沙・朱里の5名。メンバー紹介は「過去に嘘をつかれてショックだったこと、または上手な嘘について」。母の年のごまかし方が上手いと花梨ちゃん。転校してしまうと嘘について友達を泣かせたことがあると優花ちゃん。テスト前にみんな勉強していないと言いながら、こっそりしていて騙されたと杏奈ちゃん。「女子は怖いですよ...」とぼそり(^_^;)。友達がフランスと日本のハーフと言っていたけれど、一年後に純日本人とわかったと朱里ちゃん。今日の日付に変わった瞬間友達から「事故にあった」と連絡があって泣きそうになったと愛沙ちゃん。でも「嘘だよ〜」と言われて頭に来たそう。



森朱里・香取優花
宮野愛沙・小川杏奈・清水花梨

4月8日に熊谷中央公園にて「4・8 くまがやアクション」が行われ、橋本美香 & 制服向上委員会が参加しました。会場にはトラックステージが用意されて、脱・原発へ向けてスピーチや演奏が繰り広げられ、公園内には満開の桜も輝いていて、たくさんの方が来場していました。参加メンバーは美香・杏奈・優花・結菜・朱里の5人。まずは美香ちゃんを除く4人でグループ説明を。原発事故の恐ろしさを知って、たくさんの方に伝えたいと歌で思いを届けていると杏奈ちゃん。その活動に共感して、福島の子もグループに参加してくれたそうで、本当に嬉しくてこれからも頑張っていきたいとのことでした。『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』に続いて、『悪魔 NO だっ! 民主党』を披露。政治家に扮したメンバーの寸劇も恒例になりましたね。でも歌詞がどんどん変わっているような... (ぼそ)。美香ちゃんも加わって『花』、『原発さえなければ』を披露。最後にもう一度『ダッ!ダッ!脱・原発の歌』を披露してステージを後にしました。

3月28日に初台 The DOORS にて「All Idol Songs Awarde(A.I.S.A)」の公開放送が行われ、5組中4番目に制服向上委員会が出演しました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・愛沙・朱里の5名。まずは『STOP!STOP!STOP!』を披露。メンバー紹介は杏奈ちゃんがメンバーの名前を呼んでいく形で行われます。続いて『きりん』『は~い』『PROTESTER』を披露してMCに。今回の評議員は美香ちゃん、突っ込んだ意見も見受けられました。「美香さんの本を読んだ後で見ると感慨深い」とMCを務めたゆきみさん。普通の子なら花見に...と、さりげなくお花見の話を振ってきます。FCイベントで企画されていますが、今年はまだ咲いていない様子で「メンバーが華」と杏奈ちゃん。拍手が起きて「やった~」と喜んでいました。他にもたくさんのFCイベントがあると入会を誘います。スポーツ大会では玉入れが良いと杏奈ちゃん。会長も足が速いと聞いて、その勇姿を見たいと愛沙ちゃん。でも「走りたくない...」とMC担当を希望する美香ちゃんでした(^.^)。



朱里・優花・花梨(美香)
杏奈・愛沙

4月4日は5組中3番目に登場。杏奈ちゃんの挨拶の後、愛沙ちゃんが『おまじない』を披露。今回もメンバー紹介は杏奈ちゃんの点呼で行われます。今回は5月1日に発売される『THE PROTESTER』の中からということで、『PROTESTER』『SAVE THE CHILDREN』『は~い』を披露します。最後の曲では愛沙ちゃんマイクを落としてしまうハプニングもありましたがなんとか乗り切りました。は~い、はいはいと歌いながら出てくる掟ポルシェさん(^.^)。自虐的な質問をして自ら「は~い」と答えてメンバーの苦笑を誘います。「いくらでもアレンジが利くので流行るかも」とのこと、「流行らせてください」と杏奈ちゃん。新曲の『LOVE&PEACE』に出てくる歌詞で、「3.11以降、自分が日本人であることを意識したという瞬間は？」をテーマに話します。事故が起きて歌を歌うことによって、意識し始めたと優花ちゃん。TVの影響力がすごいと愛沙ちゃん。「物がなくなる」とアナウンスされると一斉にスーパーやコンビニから物がなくなってビックリしたそう。ドイツの方から取材を受けたときの話で、「ニュースを見ても本当にそうなのかと考える」という話を聞いたと杏奈ちゃん。そういう考えもあるのかと、逆に勉強になったそう。



優花・朱里
花梨・杏奈・愛沙

4月11日は6組中3番目に登場します。今回のメンバーは美香・杏奈・花梨・優花・愛沙・朱里の6名。まずは『LOVE&PEACE』を披露します。杏奈ちゃんの点呼に続いて『It's Only Love』、『時代はサーカスの象にのって』、『地球に愛を』を披露しました。「アイドルポップで初めて“天皇陛下”というフレーズを聴いた」と吉田豪さん。いろんな意見もあると思うけれど、それぞれで感じてもらえれば...と杏奈ちゃん。愛を持って歌っているそう。他には優花ちゃんの歌が良いと褒められて、夢に近づいたと優花ちゃん。でもその夢は秘密だそう(^.^)。「歌える場所があればどこへでも」のキャッチフレーズに、「気軽に呼んじゃいますよ」と突っ込む豪さん。少し考え込むも「良いですよ~」と答える杏奈ちゃんでした(^.^)。この日の杏奈ちゃんはMCも務めます。出演したグループがいろいろ違ってビックリしたそう。



朱里・愛沙・優花
美香・杏奈・かりん

今月の特集

～芸能生活5周年記念アンケート～

2007年4月22日に初台 The DOORSにて行われた「IDOL RUSH LIVE Vol.5」で SKi デビューした香取優花ちゃん。今年で5周年を迎えたのを記念してアンケートに答えてもらいました。



芸能生活5周年を迎えて現在の心境はどうですか？

制服向上委員会としての活動は5年目ですね。高校2年生になり、環境や自分のポジションがすごく変わって来たのでまわりを見て行動しなきゃ！と思っています。

世界史が得意なようですが、海外で生活してみたいと思いますか？ 思う場合どこへ行きたいですか？

生活したいとは思いません！英語が話せないの（汗）でもヨーロッパが大好きなので1度行ってみたいです～！

ディズニーランドは、ランド派？ それともシー派？ 好きな乗り物は？

う～ん... ディズニーシーには事情により半日しか居た事がないのでどちらか判別しにくいですね...。キャラクターではダッフィーやシェリーメイが好きなのでシーという事にしておきます！笑

あなたにとって「制服向上委員会」とはなんですか？

成長する場所！ 身長とか（笑）心とか、パフォーマンス力...？とか！ 小学6年生から少しは成長してますよね？！

この5年間で成長したと思うところはどこですか？

身長！笑 10cm以上成長しました - ! その他はまだまだですね(ノゝ)

1番好きなユニットは何ですか？ またこれから入るとしたら、どのユニットに入りたいですか？

それはもちろん寿隊ですよ！ 私は下手だけど踊る事が好きだしコミカルな曲も大好きだしカッコいい曲も好きだし...なので寿隊に入って活躍したいです！

これまで SKi の活動をしてきて1番楽しかったこと。逆に1番辛かったことは何ですか？

1番というのは決められないですね...

楽 毎回ライブをしている時

辛 後輩に負けたな...て思った時！（「くやしい」ですね）

5周年を迎えて最後にファンの方にメッセージをお願いします。

小学6年生のときから応援して下さった方も最近応援し始めて下さった方も！性格はまだ未熟な私ですがちゃんと成長できる様がんばるのでこれからも応援よろしくお願いします。

香取優花ちゃんは、2007年4月に「IDOL RUSH LIVE Vol.5」でユニットの高品位美少女倶楽部のメンバーとしてデビューしました。当時、11歳(小6)で幼さがありました。その頃の高品位美少女倶楽部は太ってはいけないそうで、太ると制服が着れなくなるかららしい。高品位美少女倶楽部は、優花ちゃん初期の活動においてこのユニットなしでは語れないです。優花ちゃんの初めてのFCイベントは、「マリーズ・ショー・ガール撮影会」でした。その頃の趣味は、ダンス・歌・ピアノ。唐揚げ・うどんが好きでトマトが嫌い、夢は有名になりたいと答えてました。2007年7月「IDOL RUSH LIVE Vol.15 昼」に真冬グループの一員として出演。優花ちゃんは、高品位美少女倶楽部と真冬グループに入れて良かったけど、反面レッスンを遅くまであって大変だったと語っていました。優花ちゃんは、この頃から頑張り屋さんでした。2007年10月の「SKiのファン感謝デー」で花梨ちゃんと司会をします。2人で「ゆうかりん」というコンビ名を付けました。後のBlack Angelにつながっていくのかな。2008年5月の「みんなで祝おう！こどもの日公演」で園児服姿を披露します。園児服が似合っていて可愛かったです。2009年1月のFCイベントの自慢大会で、レッスン前の柔軟をされていて開脚で床に着くようになったとのこと。優花ちゃんの体は柔らかいんですね。すごい。優花ちゃんは、この頃も好きな科目は歴史が得意で、よく満点を取っていたそう。今も世界史が得意で、テストでは良く高得点を取るそうです。優花ちゃんの得意科目なんですね。2009年7月に誕生したのが花梨ちゃんとのユニット Black Angel.でした。このユニットは、優花ちゃんには、なくてはならないユニットで優花ちゃんの代名詞といえます。彼女もこのユニットを結成したことは嬉しいそうで Black Angel.のライブがしたいそうです。Black Angel.は、このあと angelL♡と対決していくのである。そして、angelL♡と並ぶユニットに成長していくのである。

2010年1月の公演は、メンバーが4人で最小人数でした。この頃はソロでの歌が多く彼女には良い経験になります。同年6月に優花ちゃんがよく歌うソロ曲『パリの恋人』を歌っていました。2011年2月にカウントダウン100ライブで優花ちゃんにぴったしの曲に巡り会います。それが『恋・青春・少女』です。この曲は、可愛い曲で彼女に一番合うボーカル曲になったのではないのでしょうか。今年のカウントダウン100では6位入りました。人気が高い曲ですね。2011年5月にアイドル・フェスティバル in ヒビヤで SKi の一員として野音のステージに立ちます。3000人入る会場でのステージは初めてで良い経験になったはず。同年7月には愛沙ちゃんと彼女はジョイントライブを行います。彼女の魅力を見せたライブでした。彼女にとってソロライブにつながる大きな一歩となったライブでした。そして同年10月にシングル『クルクルハンカチーフ』のカップリング曲で愛沙ちゃんと『涙のエチュード』を歌います。ツインボーカルでライブでもよく歌われます。彼女をさらに飛躍させた曲です。

優花ちゃんは、2010年から今年の活躍は目覚ましくライブやイベントでソロコーナーをやるようになるのである。彼女はファンの間でも人気があり、今後彼女の活躍が楽しみであります。優花ちゃんの5周年を心からお祝いいたします。



制服向上委員会っていうフィールドにおける一番の特異性であり醍醐味は、メンバーのコと彼女の成長過程を永きに亘り共有できること。橋本美香の17年は別格にしても、星川りりか9年、片平妃奈子8年…。アイドルっていう文脈では通常ありえない長さのスパンで、そのコが成長してゆく様を見守り続けることができる。それも、小学校高学年～中学あたりのコを5年とかの期間に亘って見続ければ、劇的な変化は一目瞭然。もはやまるで親視線だ。

で、香取優花。

彼女がSKiに入ったのは、小学校6年生。僕らが昔からいるメンバーに対し半分ふざけてよく言う“まだこんなちっちゃかった時”ってのが、ふざけてじゃなくリアルだった年頃だ。しかも、記憶の中にある当時の彼女は本当にちっちゃくて見るからに小学生然としていた。当時のSKiはグループとして“卒業”して半年。「高品位美少女倶楽部」っていうユニットでデビューした彼女は、“旧・制服向上委員会”を知らない最初の世代。ニューウェーブ世代って言えば聞こえはいいが、要はSKiファミリーっていうユニットの集合体として命脈を細々とつないでいたいわば制服向上委員会史上で一番の不遇の時代を支えてきた世代、例えるならば、90年代前半でバブルが脆くも弾け飛んだあと空前の平成大不況下で社会人生活をスタートした、僕らポストバブル世代のようなもんだ。

「制服の日」から「IDOL RUSH」への移行っていう形での定期公演の中断。SKiっていうグループの先行きが見えない中で前後して入った同期メンバーが次から次へと辞めていく中、それでも彼女は(表現は悪いが)しぶとく生き残る。いや、ただ漠然と“生き永らえ残った”だけではなく、その間に彼女は大人びて綺麗になり、何よりそのパフォーマンスは着々と成長を続け力を蓄えていた。

そして、再始動。制服向上委員会を知る最後の世代、小川杏奈・清水花梨と彼女、同じく“ポスト制服向上委員会”の不遇の時代を一緒に支えてきた後輩・京本百加の4人に、新しく綺羅星の如き16期生の面子を加えた“新生・制服向上委員会”。その中核を担うに相応しいパフォーマンスは、飛び道具としての面もあったBlack Angelだけに納まることなく、『パリの恋人』では聴かせる曲を淡々と歌い上げ、『恋・青春・少女』のポップでちょっぴり不条理な世界観をさらりとこなす。ビジュアル面でも、宮野愛沙との二枚看板として制服向上委員会を背負って立つ存在となった彼女は、気付けば身長も160cmを遥かに超えて、今やすっかり“スーパー美少女”だ。

こんな、香取優花っていうコの成長の“シンデレラストーリー”を最初から今まで、そしてこれからも見届けられ共有できるっていう、アイドルファン冥利に尽きる喜び。こんな愉悦こそが、僕らが制服向上委員会っていうフィールドに20年もの永きに渡って通い続ける、最大の原動力。そして、僕らの期待以上に鮮やかに“シンデレラストーリー”の階段を昇り続ける、香取優花。

制服向上委員会5周年、おめでとう。そして、これからも彼女の物語に、幸あらんことを。



5周年おめでとうございます。小学校6年生から5年間も芸能活動を続けてきたことは勲章に値するすばらしいことだと思います。

先日、古参の方にデビュー当時の写真を見せていただきました。小学校6年生の姿は活発でやんちゃな子供の印象。それが年月を重ねる都度、可愛さと魅力を増し、いまやすっかり人気者に。しかし、この人気の秘密は可愛さだけではないようです。そこで優花さんの人気の秘密を分析してみました。

気配り。いろんな面で気配りの女性を感じます。握手会や物販では人に切れ目ができると、周りのファンに話しかけている姿をよく見かけます。ステージでは隣のメンバーの衣装をさりげなく直してあげたり。

会話力。先日の握手会で「話すことがないんだけど・・・」と言っているファンの方がいました。見ていたら、優花さんは切れ目なく次々と質問したり自分の話をしたり。会話力はファンの心をつかみます。

アイコンタクト。ステージで、そして物販で、ファンへさりげなくアイコンタクトを送っています。視線が合うのはうれしいものです。出席確認を兼ねているのかもしれませんが(笑)。

努力。最初の握手会で「名前を教えてください」と聞かれました。次の握手会で名前を呼ばれました。名前を覚える努力は人の心をとらえます。そして一度で覚える記憶力。新規に優しいというわさも聞きますが(笑)。

天真爛漫(てんしんらんまん)。脱・原発イベントで魚の模型を持って遊んでいたりと、歌をくちずさんでいたり、軽い振りで踊っていたり。いつも楽しそうにしているのを見ると、こちらもハッピーな気持ちになります。

無事之名馬(ぶじこれめいば)。「怪我なく無事に走り続ける馬こそが名馬である」の格言がありますが、いつ行っても会えるアイドルは重要です。優花さんは欠席が少ないので、「行ったらいなかった」ということがあまりありません。ファンを心移りさせない意味でも重要です。

余談。私もこの2月末でSKi 1周年を迎えました。きっかけはハッピーサースデー。無料で十数曲の公演を見られる公開リハーサルは新規にとって貴重です。ゆったり座って見られる初台の劇場。気さくなスタッフの面々。そして色々と親切にしてくれる古参の方々。とても居心地がいいので、私も5周年、そして20周年をめざしてがんばりたいと思います。(了)



芸能生活 5 周年を迎えた優花ちゃんへ (たけし~)

香取優花ちゃんが、この 4 月で芸能生活 5 周年を迎えるということで、本当におめでとうございます！ 今年の 9 月には制服向上委員会が生誕 20 年祭を迎えますが、長く続くこのグループで、5 周年を迎えたメンバーはわずか 7 人だけということを考えても 5 年という長い年月 SKi の活動を続けていくことは、とても大変なことだったと思います。優花ちゃんが入ってきた 5 年前の 2007 年といえば、制服向上委員会がグループを卒業した翌年で、ユニット活動を始めた時期でもあり、たくさんの新メンバーが一時的に入ってきた頃でした。とは言っても、その当時 SKi から離れていたこともあって、ライブやイベントもほとんど行っていなかったから、優花ちゃんが入った頃をよく知らないというのが正直なところ。そんな状況の中で、ボクが初めて優花ちゃんと出会ったのは、2007 年夏のツアーでした。テキヤのツーショットポラタイムの時に一部ファンさんでやっている「くじボラ」で引き当てたのが「ゆうか」で、最初「誰？」と思って撮ったのが優花ちゃんでした(^;) この当時は小学生だったし、すごく小さな女の子でした。これが優花ちゃんと初めて出会った瞬間だったと思います(^;) きっと本人は覚えていないと思いますが…。このツアーの前に参加したイベントが 4 月の「花見」ということもあって、それ以後の 3 か月の間に入った新人さんだったから知らなかったんですね。そのツアー後はさらに SKi から離れていたこともあり、大きなイベントごとにはたまに参加はしたけど、2008 年の夏、京本百加ちゃんとお会うまでは、あまりライブやイベントに参加していないので、優花ちゃんがどうだったのかさらに分かりません(>_<) その後は、先に書いたように百加ちゃんとお会ってから、せっかく離れていた SKi の現場にいつの間にか復帰していました(^;) おかげでイベントやライブに参加することが増えてしまい、いつの間にか優花ちゃんに百加ファンとして知られることになったのもこの頃かなあと。2009 年には百加ちゃんとお小川杏奈ちゃんの二人が angel ♡ というユニットを組み、対抗して優花ちゃんと

清水花梨ちゃんの二人が Black Angel というユニットを組み、優花ちゃんはあまり目立たない子ではあったけど、メンバーが少ない中でこの時期の SKi を盛り上げてくれたと思います。2010 年になり、新メンバーがたくさん入ったことで 9 月には制服向上委員会が無事再始動しましたが、あまり目立たない優花ちゃんが新人さんの影にさらに隠れてしまった感があったので正直心配しました。それでも地道に頑張ってくれて再始動した SKi を影ながら支えてくれたと思います。2011 年になり、2 月公演で新曲『恋・青春・少女』のボーカルをもらってからは、少しずつだけど優花ちゃんの出番が増えてきたかなと思います。一方で、再結成時に入った 16 期生の子たちが次々と辞めていき、8 月には百加ちゃんが卒業したことで今後の制服向上委員会がどうなっていくのか危ぶまれましたが、この頃から優花ちゃんの歌の出番がさらに増え始めたと思います。ソロだけでなくグループ曲のボーカルも取るようになり、歌がレベルアップしていき、相当な努力をしたと思うし、百加ちゃん卒業後の制服向上委員会を他のメンバーと共に支えてくれたと思います。その後 2012 年になってからもメンバーの退会があり、さらに人数が減ってしまった制服向上委員会ですが、最近では A.I.S.A で MC を担当したりソロでの出演もあったり、すっかり主力メンバーの一人として優花ちゃんの活躍の場が増えてきましたね。今後さらに活躍をしてくれるものと期待しています。個人的に優花ちゃんの歌声(特に高音が)って、けっこう好きだし、5 月発売のアルバムでもボーカル曲があるので、今から発売をとっても楽しみにしています。主力メンバーがリーダーの杏奈ちゃんはじめ、仲良しの花梨ちゃん、そして同年代の宮野愛沙ちゃんということで、ある意味再始動前の頃と同じような状況になってしまいましたが、愛沙ちゃんとは良きライバルみたいだし、二人が切磋琢磨することで、制服向上委員会を盛り上げると共に、生誕 20 年祭に向けて頑張ってもらいたいと思います。そしてこれからも末永く制服向上委員会のメンバーとして活動してくれることを遠くから願っています。

'07.05



'07.11



'08.03



'08.07



'08.12



'09.04



'09.09



5年間のキセキ

軌跡

奇跡



'09.12



'10.04



'10.07



'10.12



'11.07



'11.12



'12.04